

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」登録20周年記念特別展

特別展「聖地巡礼 ―熊野と高野―」

世界遺産「紀伊山地の霊場と参詣道」は平成16年（2004）7月に登録され、令和6年（2024）には20周年の節目の年を迎えます。この特別展では、「紀伊山地の霊場と参詣道」の世界遺産登録20周年を記念して、これまでの成果を振り返るとともに、紀伊路や大辺路・伊勢路など世界遺産登録後20年の間で新たに見いだされた文化財、調査・研究の進展などに触れながら、紀州が誇る霊場の高野・熊野の魅力を紹介いたします。あわせて今後の世界遺産の保存と活用についても、あらためて考える機会にしたいと思います。

この特別展は会期を長期に設定し、展示期間を全5期にわけ、熊野・高野の名宝を各期テーマを変えて展示します。第Ⅲ期「人・道・祈り」では、全館規模で熊野への参詣道とその沿道の文化財を中心とした展示を行います。令和6年度は、いつ来ても、テーマの異なる世界遺産の名宝を味わうことができる展示となっています。今もなお人々を惹きつけて止まない世界遺産「紀伊山地の霊場の参詣道」の魅力について、年間を通じてより深く知っていただく機会とします。

主催：和歌山県立博物館

入館料：

・第Ⅰ期・第Ⅱ期・第Ⅳ期・第Ⅴ期：一般520円（420円）、学生310円（250円）

・第Ⅲ期：一般1000円（800円）、学生800円（600円）

※（ ）は20名以上の団体料金

※高校生以下、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方、和歌山県内在学中の外国人留学生は無料

会期：6月15日(土)～3月9日(日) 開催総日数 181日

※会期は全5期にわけて内容を変えて展示を行います。各期30～40日程度。

会場：和歌山県立博物館（〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14）

第Ⅰ期・第Ⅱ期・第Ⅳ期・第Ⅴ期：1階企画展示室

第Ⅲ期：1階 企画展示室・常設展示室

担当：学芸課長 坂本亮太

TEL 073-436-8670 FAX 073-423-2467

E-mail ryota-s@dream.jp

admin@hakubutu.wakayama-c.ed.jp

第Ⅱ期：神仏・祖師の住まう山 —高野山上・山麓の宗教文化—

高野山は、真言密教の道場であると同時に、地主神の丹生明神を祀り、神仏が融合して信仰を織りなす山といえます。そして、祖師・弘法大師空海がいまも永遠の瞑想を続けているという、祖師の住まう聖地でもあるのです。第Ⅱ期の展示では、数々の貴重な文化財をとおして、今日も大切に受け継がれる、高野山上と山麓の豊かな宗教文化を紹介します。

-
- ◇主催：和歌山県立博物館
- ◇会期：8月3日（土）～9月29日（日） 展示期間46日（前期20日/後期26日）
※前期・後期で大幅な展示替えをおこないます。8月27日（火）～30日（金）は展示替えのため常設展「きのくにの歩み」のみご観覧いただけます。
※休館日：月曜日、ただし8月12日（月・祝）、9月16日（月・祝）、23日（月・祝）は開館し、各翌日の8月13日（火）、9月17日（火）、24日（火）は休館。
- ◇時間：午前9時30分～午後5時（入館は閉館の30分前（午後4時30分）まで）
- ◇会場：和歌山県立博物館 1階企画展示室
〒640-8137 和歌山市吹上1-4-14
- ◇入館料：一般520円（420円）、学生310円（250円）
※（ ）は20名以下の団体料金
※高校生以下、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方、和歌山県内在学中の外国人留学生は無料
※特別展「聖地巡礼」は、2回目以降の展示見学の方について、割引があります（団体料金を適用）。
- ◇イベント：博物館講座 午後1時30分～3時 県立近代美術館（博物館となり）2階ホール
8月4日（日）竹中康彦（当館学芸員）「古代紀伊国の信仰と高野山の開創」
9月7日（土）前田正明（当館学芸員）「木食応其と高野山」
ミュージアムトーク（学芸員による展示解説） 午後1時30分～2時30分
前期展示：8月3日（土）、8月17日（土）、8月25日（日）、
後期展示：8月31日（土）、9月16日（月・祝）、9月21日（土）
入館の手続きをお済ませのうえ、企画展示室にお集まりください。

担当（第Ⅱ期）：学芸員 島田和

TEL 073-436-8670 FAX 073-423-2467

E-mail admin@hakubutu.wakayama-c.ed.jp